

自主防災組織助成の手引き



台東区

<令和5年度>

はじめに

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、日本に甚大な被害を与え、都心においてもさまざまな混乱が発生しました。

また、石川県能登での地震も記憶に新しいところです。

今後マグニチュード“7”クラスの首都直下型地震が発生する確率が、30年以内に70%といわれており、一人ひとりが防災意識を高め、日頃からの備えと適切な防災行動力を身につけておくことが大切です。

また、災害による被害を最小限に食い止めるために、地域の皆さんが協力して、「自分たちの街は、自分たちで守る」という「共助」の考えに立った、自主防災組織の役割が重要になります。

この手引きでは、区民の皆さんが自主防災組織をつくり、実際に活動していくにあたっての“台東区”からの助成について示したものです。

この助成金を自主防災組織活動の活性化に役立てていただきたいと思います。



《担当部署》本件に関する問合せは下記へ
総務部 危機・災害対策課
電 話：03-5246-1092
F A X：03-5246-1099
E-mail：kikisaitai.mnn@city.taito.tokyo.jp

<令和5年度> 自主防災組織（防災団）への助成金について

1. 結成助成金

町会において防災団結成を決定し組織編成が完了した時に交付するものです。防災活動を円滑にするための資器材・装備品等を購入する費用の一部にあてることができ
ます。なお、**新規に限るため再結成時には交付されません。**

交付額	基本額 342,000 円 + 世帯割 250 円×世帯数
-----	-------------------------------

※ 結成に関する詳細はお問い合わせください。

2. 活動助成金

防災団に対し、防災活動に必要な資器材・装備品や防災訓練等の経費の一部として、原則、年1回交付するものです。

5年分を一括して申請することができますが、その場合は、翌年度より4年間は申請することができません。**すでに令和元年度～令和4年度に5年分一括交付を受けている場合は、令和5年度より拡充した金額との差額分を1年ごと申請できます。**

交付限度額

1年申請	基本額 20,000 円 + 世帯割 50 円×世帯数
5年申請	(基本額 20,000 円 + 世帯割 50 円×世帯数) × 5年
差額分申請	(基本額 13,300 円 + 世帯割 20 円×世帯数) × 1年

※ 各町会の世帯数については、**申請年度の4月1日現在の住民基本台帳上の世帯数**で算定します（町会の加入世帯数ではありませんので、ご注意ください。）。

※ 世帯数は年度により増減します。不明の場合はお問い合わせください。

(1) 助成金の対象について

[防災用資器材購入等に要する経費]

(例)・防災用資器材の倉庫の購入

- ・ガスコンロ等炊出用の調理用品等の購入
- ・防災団個人装備品（ヘルメット、ベスト）等の購入

[防災活動に要する経費]

(例)・防災訓練時の活動経費（米等の炊出材料等）

- ・防災普及、啓発活動経費（本所防災館や池袋防災館等の施設見学交通費）
- ・その他（訓練のチラシやポスター制作経費）



※ **アルコールやタバコ等、防災に関係のない物品は助成対象になりませんので、ご注意ください。**詳しくは6ページをご覧ください。

(2) 書類提出期限

令和6年3月8日(金)が最終締切日です。

原則、資器材購入または活動終了後30日以内にご提出ください。令和6年3月に訓練等を実施予定で、上記の期日に間に合わない場合は、事前にご相談ください。

(3) 提出書類

下記①から⑦のすべての書類提出が必要です

- ① 活動助成金交付申請書
- ② 事業計画書
- ③ 事業経費内訳書
- ④ 実績報告書 (申請時に提出していただいてもかまいません)
- ⑤ 領収書 (申請時に提出していただいてもかまいません)
- ⑥ 請求書 (申請時に提出していただいてもかまいません)
- ⑦ 口座振替依頼書 (申請時に提出していただいてもかまいません)

※ 各書類は、本冊子添付(14ページ以降)のものをご使用ください。

※ 各書類は、区ホームページからもダウンロードできます。

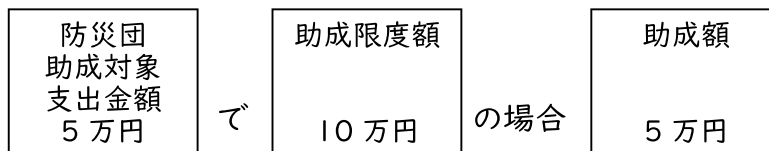
トップ >> 防災・防犯 >> 助成・支援 >> 自主防災組織(防災団)への助成と育成 >> 自主防災組織(防災団)への助成 >> 防災団結成後毎年(自主防災組織活動助成金)



注意点(7ページからの記入例と合わせてお読みください)

- 捨印箇所にも押印してください。押印には、防災団長の角印・届出印ではなく**私印を使用**してください。また、申請、請求、口座振替依頼書まで**全ての書類で同一の印鑑**を使用してください。シャチハタ等のスタンプ式はご使用いただけません。
- **アルコールやタバコ等は助成対象になりません**。領収書等に記載されている品名をご確認ください。打合せ等での飲食店利用では、**居酒屋やビアホール等は助成対象になりません**。
- **町会内における出金伝票は、領収書としてお受けできません**ので、ご了承ください。また、納品書のみのお受できませんので、ご注意ください。
- 申請書はコピーもしくは切り取ってご使用ください。
- 支出金額が助成限度額に満たない場合、支出金額が助成金額となります。なお、消費税・送料は支出金額に含めていただいても構いません。

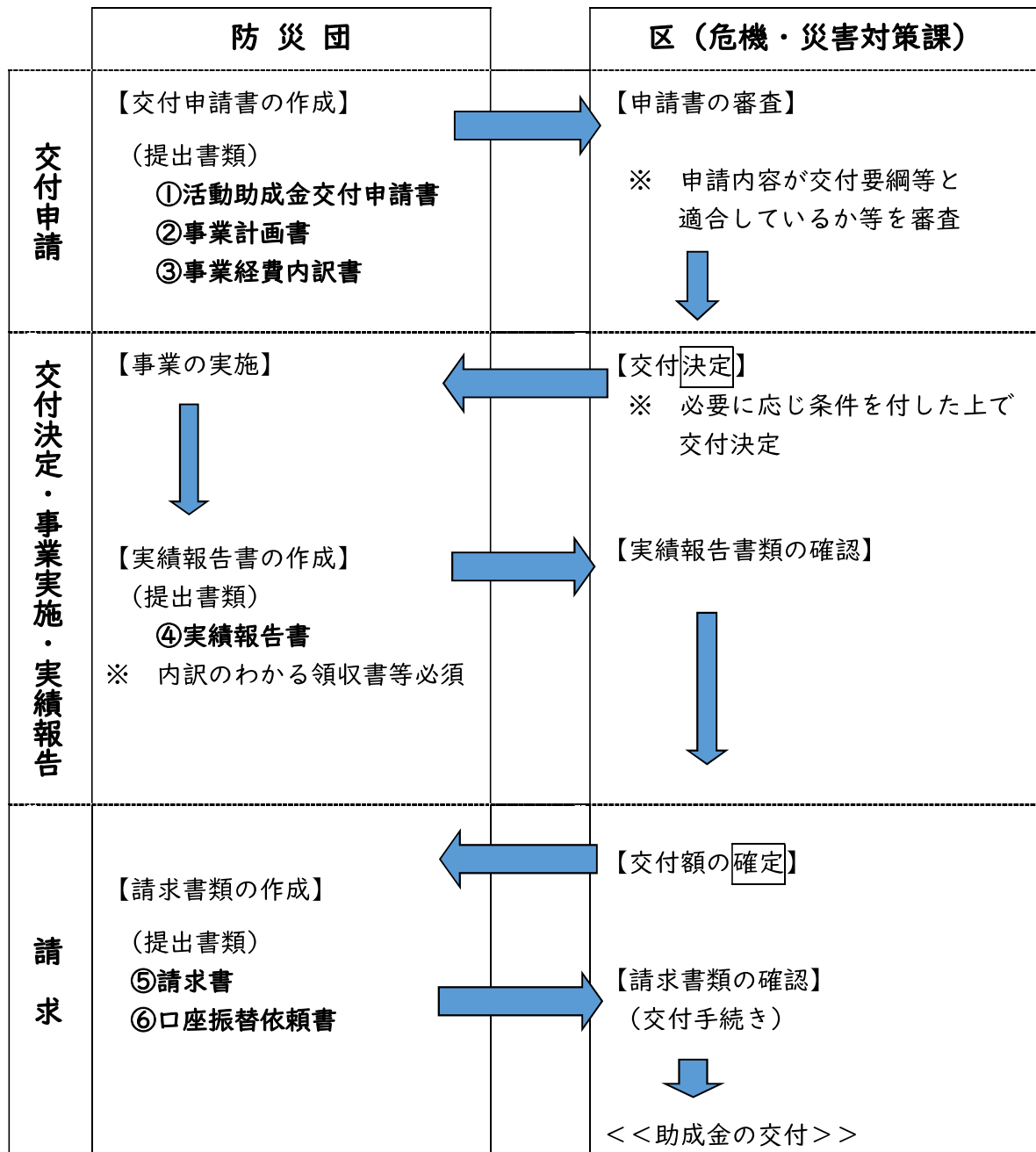
(例)



(4) 提出先

台東区役所 10階 危機・災害対策課(各区民事務所・分室・地区センターでも可)

(5) 活動助成金交付手続きの流れ



※ 実際には、領収書が発行されてから提出書類をそろえて申請していただければ結構です。

(6) 助成金の振込日 (目安)

原則として書類を提出された日の翌月末頃までに指定口座へ振り込みます。
 申請が重なると支払が遅れる場合があります。ご理解頂けると幸いです。

活動助成金支給運用基準（助成対象経費等）

（1）防災用資器材に要する経費

分 類	品 目
保存用食料・飲料	アルファ化米、クラッカー、缶詰、飲料水等
衛 生 用 品	携帯トイレ、ウエットティッシュ、トイレトーパー等
生 活 用 品	パクタオル、毛布、バケツ、ゴミ袋、ラップ、紙コップ、割り箸、カセットコンロ、カセットガス等
消火・救助資器材	消火器具、ジャッキ、ロープ、のこぎり、エンジンカッター、チェーンソー、簡易式救助器具等
その他の資器材	防災用資器材の倉庫、リヤカー、コードリール、蓄電池、発動発電機、トランシーバー、懐中電灯、携帯燃料缶等
防災団個人装備品	ヘルメット、ベスト、ジャンパー、雨ガッパ等

※ 大型資器材の購入を検討している場合は、事前にご相談ください。

（2）防災活動に要する経費

分 類	用 途
炊き出し関係	米等の炊出材料やガスコンロ等の調理用品等の購入費用
訓練経費関係	防災訓練や夜警の活動経費（用品、参加者への配付物等） 救命講習代や教材費等、住宅等の耐震に関する勉強会の経費等
施設見学関係	本所防災館や池袋防災館等の施設見学交通費（バス借上げ等）
そ の 他	訓練のチラシやポスター制作経費、記録用の写真プリント代、 年末防災夜警などの実施経費等

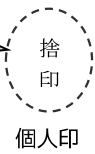
※ 実績報告書には、領収書（内訳がわかるレシート等）の添付が必須です。また、提出時はクリップ等で束ねてください。紙に貼る場合は、重ならないようにしてください。

※ アルコールやタバコ、商品券、現金で支払った謝礼等は、助成対象にはなりません。

記入例①

活動助成金交付申請書

必ず押印！
防災団長の個人印
シャチハタはNG



台東区自主防災組織助成要綱に基づき、活動助成金の交付を下記のとおり申請いたします。

記

- 1 申請金額 ￥ 104,960
(下記の助成限度額【A】と支出予定額【B】のうち、低い方の額を記入)

(内訳)		
申請年数	[1年 5年]	世帯数は申請年度 4/1 現在
基本額	20,000円	定額
世帯割額	12,500円	(@50円 × 250 世帯数)
助成限度額【A】	162,500円	(基本額+世帯割) × 申請年数

支出予定額【B】	104,960円	20,000円 + 50円 × 250世帯 = 32,500円 5年申請なら…… 32,500円 × 5年 = 162,500円
----------	----------	---

- 2 助成を受ける事業

事業名称 (○で囲む)	防災用資器材に要する経費	防災活動に要する経費
----------------	--------------	-------------------

- 3 添付書類
(1) 事業計画書
(2) 事業経費内訳書

両方“○”も可

日付は記入しない

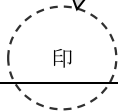
令和 年 月 日

台東区長 殿

必ず押印！
防災団長の個人印
シャチハタはNG

住所：台東区 東上野4-5-6

町会名： 〇〇 町会 防災団長氏名 防災 太郎



書類記入者 氏名 会計 台東 次郎 電話番号 090-1234-5678
※防災団長と記入者が異なる場合に記入ください。書類の修正等でご連絡することがあります。

記入者が防災団長の場合は「同上」と記入

記入例②

事業計画書

両方“○”も可

事業名称 (○で囲む)	防災用資器材に要する経費	防災活動に要する経費
----------------	--------------	------------

※○で囲んだ項目の事業内容を、下記に記載してください。

防災用資器材に要する経費の事業内容

資器材名称	数量	保管場所	その他
保存用飲料配備	30 個	町会防災倉庫	内訳は事業経費 内訳書のとおり

「防災用資器材に要する経費」を申請する場合は
この欄に、整備する資器材を記入してください

防災活動に要する経費の事業内容

実施内容 (○で囲む)	防災訓練、夜警、普及・啓発活動、その他 ()
主な実施項目 (詳細を記入)	<p>〇〇町会防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難誘導訓練 ・初期消火訓練 ・炊出し訓練 等 <p>※防災訓練実施による給食配給や起震車使用の申請は、別途「防災訓練実施計画書」の提出が必要です。</p>
実施場所	台東区 東上野4-5-6 〇〇公園 ※公園・学校・路上等具体的に記入してください。
実施日時	令和 5年 9月 1日 ~ 令和 5年 9月 2日
参加人数(予定)	約 50 名
その他	

「防災活動に要する経費」を申請する場合は
この欄に、実施内容を記入してください

記入例③

事業経費内訳書

品名	数量	単価(円)	金額(円)	備考(用途)
		(外税・内税)		
保存用飲料	30個	120	3,600	
災害時用救急用具	一式	100,000	100,000	複数種類のセット購入等、 数量を明示できない場合は 「一式」と記入して、 単価と合計金額を同額に！
消費税			1,360	
				外税に“○”をした時は、記入 内税に“○”をした時は、不要
				防災用資器材の購入費や、訓練経費の金額の 内訳を記入してください

記入例④

実績報告書

台東区長 殿

住所 台東区 東上野4-5-6

必ず押印！
防災団長の個人印
シャチハタはNG

捨印

日付・番号は記入しない

〇〇町会 防災団長 防災 太郎

印

令和 年 月 日付 台総危第 号をもって決定された活動助成金の用途について、下記のとおり報告いたします。

令和 年 月 日

日付は記入しない

記

1. 助成金額 ￥ 104,960

2. 支出金額 ￥ 107,600

支出内訳

※例とは反対に、
支出金額が助成金額に満たない場合は、
助成金額＝支出金額となります

品名	数量	単価(円)		金額(円)	備考
		(外税)	(内税)		
保存用飲料	30個		200	6,000	
災害時用救急用具	一式		100,000	100,000	複数種類のセット購入等、数量を明示できない場合は「一式」と記入して、単価と合計金額を同額に！
消費税				1,600	

外税に“○”をした時は、記入
内税に“○”をした時は、不要

活動内容(「防災活動に要する経費」を申請した場合は下記も記入)

実施日時	令和 5年 9月 1日 ~ 令和 5年 9月 2日
活動内容	〇〇町会防災訓練 ・避難誘導訓練 ・初期消火訓練 ・炊出し訓練 等

記入例⑤

領収書

- ※ 購入時にお店のポイント等にはつけないでください。
- ※ レシートでも可
- ※ アマゾン等の領収書でも可

令和〇〇年△△月××日

領 収 書

①
〇〇町会 防災団 様

¥ 00,000 円

②
災害時用救急用具セット

xxxx屋

コピーでも可

①宛名「〇〇町会防災団」は必ず記入をお願いします。

※ 町会名については、名称省略をせず**正式名称でご記入**ください。

②領収書には、必ず活動内容の**内訳がわかるよう**ご記入をお願いします。

※ 領収書の但し書きは、具体的に記入されたものをご提出ください。

例：○救命講習費

○△月△日炊き出し訓練材料

×御品代

×空欄

※ 領収書は、各申請書類にクリップなどで束ねてご提出ください。

紙へ貼り付ける場合は、申請書裏面ではなく、別紙へ貼付けてください。

記入例⑥

請求書

必ず押印！
防災団長の個人印
シャチハタはNG

捨
印

¥ 104,960

申請書と
同じ

(内訳)

申請年数	[1年 ・ 5年]	
基本額	20,000円	定額
世帯割額	12,500円	(@50円 × 250 世帯数)
助成限度額 【A】	162,500円	(基本額+世帯割) × 申請年数
助成決定額 【B】	104,960円	
支出額 【C】	107,600円	

下記の
助成決定額【B】と
支出額【C】のうち、
低い方の額を記入

上記のとおり請求します。

令和 年 月 日

日付は記入しない

必ず押印！
防災団長の個人印
シャチハタはNG

住所 台東区 東上野4-5-6

印

〇〇 町会 防災団長 防災 太郎

記入例⑦

口座振替依頼書

必ず押印！
防災団長の個人印
シャチハタはNG

口座振替依頼書

令和 年 月 日

東京都台東区長 殿

町会 防災団長

台東区から受ける自主防災組織助成の振込みについては、下記の口座へご入金下さい。

記

振込先金融機関	銀行	
	信用金庫	
	信用組合	
振込口座	預金種目	普通 ・ 当座
	口座番号	
	住 所	
	電 話	
	口座名義 (フリガナ)	
	口座名義 (漢字)	

受領については、上記口座名義人に委任します。

町会 防災団長

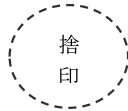
日付は記入しない

必ず押印！
防災団長の個人印
シャチハタはNG

口座名義が依頼人氏名（〇〇町会 防災団長 防災太郎）と一字でも一致しない場合は、委任状への記入・押印が必要です
必ず押印！シャチハタはNG

- 押印には、防災団長の角印・届出印ではなく**私印**を使用してください。
- 日付は記入しないでください。

活動助成金交付申請書



台東区自主防災組織助成要綱に基づき、活動助成金の交付を下記のとおり申請いたします。

記

1 申請金額 ￥ _____

(内訳)

申請年数	[1年 ・ 5年] どちらかに○	
基本額	円	定額
世帯割額	円	(@ 円 × 世帯数)
助成限度額 【A】	円	(基本額+世帯割) × 申請年数
支出予定額 【B】	円	

2 助成を受ける事業

事業名称 (○で囲む)	防災用資器材に要する経費	防災活動に要する経費
----------------	--------------	------------

3 添付書類

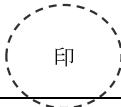
- (1) 事業計画書
- (2) 事業経費内訳書

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日

台東区長 殿

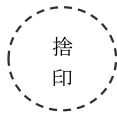
住 所： 台東区 _____

町会名： _____ 町会 防災団長氏名 _____



（ 書類記入者 氏名 _____ 電話番号 _____ ）
※防災団長と記入者が異なる場合はご記入ください。書類の修正等でご連絡することがあります。

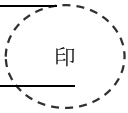
実績報告書



台東区長 殿

住所 台東区

町会 防災団長



令和 年 月 日付 台総危第 号をもって決定された活動助成金の用途について、下記のとおり報告いたします。

令和 年 月 日

記

1. 助成金額 ￥

2. 支出金額 ￥

支出内訳

品名	数量	単価(円)	金額(円)	備考

活動内容

実施日時	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
活動内容	

請求書



¥

(下記の助成決定額【B】と支出額【C】のうち、低い方の額を記入)

(内訳)

申請年数	[1年 ・ 5年] どちらかに○	
基本額	円	定額
世帯割額	円	(@50円 × 世帯数)
助成限度額 【A】	円	(基本額+世帯割) × 申請年数

助成決定額 【B】	円
--------------	---

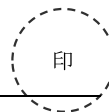
支出額 【C】	円
------------	---

上記のとおり請求します。

令和 年 月 日

住 所 台東区

町会 防災団長



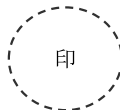
口座振替依頼書



令和 年 月 日

東京都台東区長 殿

町会 防災団長



台東区から受ける自主防災組織助成の振込みについては、下記の口座へご入金下さい。

記

振込先金融機関		銀行 信用金庫 信用組合 支店
振込口座	預金種目	普通 ・ 当座
	口座番号	
	住 所	
	電 話	
	口座名義 (フリガナ)	
	口座名義 (漢 字)	
受領については、上記口座名義人に委任します。		
町会 防災団長		